

- ソーシャルメディアを有効に活用するために -

室蘭市では、職員がソーシャルメディアを情報発信や情報収集のツールとして、より適切に活用するためのガイドラインを策定しました。

1. ガイドラインの目的

近年、フェイスブックやツイッター、ブログ等に代表されるインターネット上のソーシャルメディアの普及に伴い、職員がプライベートにおいてソーシャルメディアを利用する機会が増え、様々な情報を容易に発信できるようになりました。しかし、ソーシャルメディアは、業務上知り得た情報や不適切な表現、また誤った情報などを発信することにより、想定しない影響を及ぼすことがあります。

本来、ソーシャルメディアのプライベート利用は、個人の自覚と責任により適切に行われるべきものですが、職員がソーシャルメディアを情報発信や情報収集のための有効なツールとして活用するとともに、情報漏えいや他の利用者とのトラブルを防止するために、その基本ルールとなる「室蘭市ソーシャルメディア利用ガイドライン」を策定しました。また、ガイドラインについて想定される疑問点を取りまとめたQ & Aも作成していますので、ソーシャルメディアを利用する際の参考にしてください。（この資料は周知用リーフレットです。下記の詳細及び業務利用の場合の取扱いについては、ガイドライン及びQ & Aを参照してください。）



2. ソーシャルメディアとは？

ガイドラインにおける「ソーシャルメディア」とは、フェイスブック、ツイッター、ブログなど、利用者が情報を発信し、あるいは相互に情報をやりとりするためのインターネット上のサービスをいいます。

ソーシャルメディアのメリット・デメリットとは？

一般にソーシャルメディアには、以下のようなメリット・デメリットがあるといわれています。

メリット

リアルタイムな情報発信が可能。
双方向のコミュニケーションが可能。
他の利用者により、発信した情報が更に広がっていく。
無料のサービスが多く、容易に利用することが可能。



デメリット

一度発信された情報を完全に削除することが難しい。
発信した情報が誤解され、トラブルになる危険性がある。
なりすまし等により、意図しない情報発信が行われる可能性がある。



3. 適用範囲は？



室蘭市職員としての身分を有する職員（再任用職員、非常勤職員、臨時職員、他団体に派遣されている職員、他団体から室蘭市に派遣されている職員を含む。）に対して適用されます。

4. 基本ルール

自覚と責任をもち良識ある言動を心がけましょう

- 市職員としての自覚と責任をもって利用しましょう。
- 発信する情報は正確に記述しましょう。
- 発信前には十分に内容を確認し、誤解を招かないように注意しましょう。

例えば...

匿名であっても、他の利用者等によって氏名や市職員の身分などが明らかになる可能性があるため、常に誤解を招かない発信を心がけましょう。他の情報を鵜呑みにすると、デマなど不確かな情報の発信に加担してしまう可能性があるため、真偽を確認できない情報の発信は控えましょう。

法令等を遵守しましょう

- 地方公務員法をはじめとする関係法令及び職員の服務や情報の取扱いに関する規程等を遵守してください。
- 基本的人権、肖像権、プライバシー権、著作権等を侵害することがないように十分留意してください。

写真や音楽などの発信は可能？

著作権や肖像権を侵害しない範囲であれば発信することができますが、以下のような点について注意しましょう。



例えば...

他の人が写っている写真を掲載するときは、予め本人の同意を得るようにしましょう。同意が得られない場合は、掲載を控えましょう。Facebookの場合、写真のタグ付けをするときも、本人の同意を得るようにしましょう。街で見かけた芸能人などの写真を撮って発信することも、肖像権の侵害にあたる可能性があります。新聞、小説、論文、音楽、写真、プログラムなど、他者の著作物を発信することは、著作権の侵害となる可能性があります。

トラブルには適切に対応しましょう

- 意図せずして、自らが発信した情報により他の利用者を傷つけたり、誤解を生じさせた場合には、正しく理解されるように誠実に対応しましょう。
- 自らが発信した情報に関し攻撃的な反応があった場合には、冷静に対応し無用な議論となることは避けましょう。
- 市の業務に関連した内容について他の利用者とのトラブルが発生した場合は、所属長に連絡するとともに、適切な対応に努めてください。

誤った情報を発信したり、炎上に巻き込まれた場合は、誠実に対応しましょう！



5. 禁止事項

- 業務上知り得た個人情報や機密情報、室蘭市のセキュリティを脅かすおそれのある情報を発信してはなりません。
- そのほか、他の利用者とのトラブルや公務員の信用失墜等を避けるため、次に掲げる情報を発信してはなりません。
 - 他者を侮辱する情報
 - 人種、思想、信条等の差別又は差別を助長させる情報
 - 違法行為又は違法行為を煽る情報
 - 単なる噂や噂を助長させる情報
 - わいせつな内容を含むホームページへのリンク
 - その他公序良俗に反する一切の情報
- 就業時間中にプライベート利用してはなりません。

